

HOGY Vision 2035年のありたい姿



HOGY Vision

2035年のありたい姿

2035年の社会と医療

生産年齢人口の大幅な減少フェーズを迎え、地域医療のありかたに大きな変化が予想されています。技術の進化と課題解決力で、病院とその先の患者さんの未来を支えます。

日本の人口動態は大きな変曲点にあり、後期高齢者人口の増加がピークを迎える一方、2025年を境に生産年齢人口の減少が加速し、地域医療を取り巻く社会環境は一段と厳しさを増すと予測されます。

一方で医療技術の進歩により健康寿命は伸び続けますが、それを支える医療現場の変化はより激しく複雑になっていきます。私たちホギメディカルは、この変革期の医療現場を支えるべく、新たな挑戦を重ねながら進化していきます。

疾病構造の変化

- ◆ 高齢化に伴う慢性疾患や認知症の増加
- ◆ がん患者の増加と治療ニーズの多様化
- ◆ 地域医療連携の促進

医療技術の進化

- ◆ ロボット手術や遠隔手術の普及拡大
- ◆ 電子カルテやマイナ保険証の普及によるデータ活用の進展
- ◆ 医療機器の高度化と操作性の向上

就労人口の変容

- ◆ 国内労働力の減少と医療従事者の不足
- ◆ 外国人労働者の増加と医療現場の多国籍化
- ◆ 時短・変形労働勤務や兼業など働き方の多様化

多様性・グローバル化

- ◆ ASEAN市場の成長と医療需要の拡大
- ◆ 環境配慮製品の拡大とサステナビリティへの関心の高まり
- ◆ 多言語対応や異文化理解の必要性

HOGY Vision 2035年のありたい姿

2035年のありたい姿

医療現場に寄り添い、さまざまなソリューションを提供する
これからも医療現場の安全と経営効率の向上を支援していきます

私たちは顧客視点を重視し、医療現場との密接な連携を通じて真の課題解決に取り組み続けます。「モノやサービス」「ひと」「情報」を融合させた独自のソリューションで実現力を高め、国内外を問わず医療現場を支えていきます。

日本・ASEANにおける医療進歩の一翼を担う オンリーワン企業へ



顧客視点に立脚し、価値を生み出す ソリューションプロバイダーへ

私たちはこれまで社員が医療現場に足を運び、目で見て、そして顧客と会話し、そのニーズを発掘して自社製品・サービスを提供してきました。これからは自社製品・サービスだけにとどまらず、ソリューションプロバイダーとして多くのパートナー企業と連携し、より多く、そしてさまざまな課題の解決に貢献していきます。

手術室DXソリューション構想

